

2024年度
(令和6年度)
清泉女子大学
Seisen University

入学試験要項

【一般選抜】

- 一般選抜 (A日程: 1/28) <全学統一型>
- 一般選抜 (B日程: 1/30) <共通テスト併用型> **NEW**
- 一般選抜 (C日程: 2/6)
- 一般選抜 (D日程: 2/28)
- 大学入学共通テスト利用入試 (前期)
- 大学入学共通テスト利用入試 (後期)

目 次

■ 清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

1. 一般選抜の特徴…………… 1
2. 入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)について…………… 2
3. 出願から合格発表までの流れ…………… 2

■ 一般選抜

◆ 一般選抜 (A日程～D日程) の概要

1. 募集人員…………… 3
2. 試験日程…………… 3
3. 英語外部検定試験利用制について…………… 3
4. 併願・併願割引について…………… 4

◆ A日程:1/28<全学統一型> (3教科固定方式/2教科選択方式)…………… 6

◆ B日程:1/30<共通テスト併用型> (共通テスト1教科+小論文方式)…………… 8

◆ C日程:2/6 (2教科高得点方式)…………… 10

◆ D日程:2/28 (2教科固定方式)…………… 12

■ 大学入学共通テスト利用入試

◆ 共通テスト利用入試 (前期・後期) の概要

1. 共通テスト利用入試について…………… 14
2. 募集人員…………… 14
3. 試験日程…………… 15
4. 併願・併願割引について…………… 15

◆ 共通テスト利用入試 (前期/3科目方式)…………… 16

◆ 共通テスト利用入試 (後期/2・3・4科目方式)…………… 17

■ 出願・受験・合格発表・入学手続について

◆ 出願について

1. 出願資格…………… 19
2. 出願期間・出願上の注意事項…………… 20
3. 出願書類…………… 20
4. 入学検定料の納付・払込方法…………… 22

◆ 受験について

1. 受験票および受験番号…………… 25
2. 試験場…………… 27
3. 受験上の注意…………… 27

◆合格発表・入学手続について

1. 合格発表	29
2. 入学手続	30
3. 学生納付金	30
4. 入学辞退	31
5. 入試成績の開示	31

■各種お知らせ

1. 緊急時の対応と連絡について	32
2. 個人情報の取扱いについて	32
3. 学内奨学金制度について	32
4. 学園募金について	32

清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

1. 一般選抜の特徴

一般選抜(A日程:1/28)〈全学統一型〉

★3教科固定方式／2教科選択方式のいずれかで選考・オールマークシート式

3教科固定方式または2教科選択方式のいずれかで選考します。3教科固定方式は外国語、国語、地理歴史(日本史または世界史)の3教科を受験科目として課し、各学科指定の1教科(150点)と、残りの2教科(各100点)の合計点(350点満点)により合否判定します。2教科選択方式は、同3教科のうち、各学科指定の1教科(150点)と、出願時に選択する1教科(100点)の合計点(250点満点)により合否判定します。いずれもマークシート式のため、対策が立てやすい入試です。

★全学統一型・併願割引制度

全学統一方式のため、3教科方式では最大5学科併願可能です。2教科方式では2教科受験となる組み合わせであれば併願可能(最大4学科)です。2学科目より入学検定料の割引制度があります。

★英語外部検定試験を利用できます

本学の指定した英語外部検定試験で一定のスコアを取得している場合、そのスコアに応じて本学の「英語」の試験の点数に換算します。なお、この制度を利用した場合でも本学一般入学試験の「英語」の試験の受験を必須とし、いずれか点数の高い方を合否判定に採用します。

一般選抜(B日程:1/30)〈共通テスト併用型〉

★共通テストの1科目の成績を利用し、本学では小論文を実施

大学入学共通テストの学科指定1科目(200点)と、本学では小論文(100点)を実施します。

★共通テストの自己採点后でも出願可能

大学入学共通テスト(1月13日(土)・14日(日))を受験し、自己採点后でも出願できます。

★合格後の入学手続期間を長めに設定

合格後に入学金を納入していただくための期間(第1次入学手続期間)を長めに設定(2月22日(木)まで)しています。

一般選抜(C日程:2/6)

★2教科高得点方式

外国語、国語、地理歴史(日本史または世界史)の3教科を受験科目として課し、各学科指定の1教科(150点)と、残りの2教科の中から高得点の1教科(100点)の合計点(250点満点)により合否判定します。

★英語外部検定試験を利用できます

本学の指定した英語外部検定試験で一定のスコアを取得している場合、そのスコアに応じて本学の「英語」の試験の点数に換算します。なお、この制度を利用した場合でも本学一般入学試験の「英語」の試験の受験を必須とし、いずれか点数の高い方を合否判定に採用します。

★合格後の入学手続期間を長めに設定

合格後に入学金を納入していただくための期間(第1次入学手続期間)を長めに設定(2月22日(木)まで)しています。

一般選抜(D日程:2/28)

★2教科受験

外国語と国語の2教科入試ですので、受験教科を絞った効率的な勉強が可能です。

★英語外部検定試験を利用できます

本学の指定した英語外部検定試験で一定のスコアを取得している場合、そのスコアに応じて本学の「英語」の試験の点数に換算します。なお、この制度を利用した場合でも本学一般入学試験の「英語」の試験の受験を必須とし、いずれか点数の高い方を合否判定に採用します。

★2月下旬まで出願を受付

2月22日(木)まで出願を受け付けていますので、最後までチャレンジ可能です。

共通テスト利用入試(前期・後期)

★共通テストの3科目(後期は2・3・4科目)の成績を利用

大学入学共通テストの成績を合否判定に利用する入試です。本学独自の個別学力試験は行いません。

★共通テストの自己採点後でも出願可能

前期日程でも、大学入学共通テスト(1月13日(土)・14日(日))を受験し、自己採点後でも出願できます。

★後期日程は、2月末日まで出願受付

【出願締切日】2月29日(木)消印有効

※出願締切日の16時までにWeb登録を完了し、出願書類を郵送する必要があります。

★主体性を評価(入力は任意)

出願時に主体性評価に関する3項目を任意入力。主体性評価シートは、補欠者の繰上げ合格の際に点数化し、評価します。

2. 入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)について

清泉女子大学の入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)は、以下をご覧ください。

▶ https://www.seisen-u.ac.jp/overview/information/education/3policy.html#gakubu_AP

3. 出願から合格発表までの流れ

本学公式Webサイト(<https://www.seisen-u.ac.jp/>)よりインターネット出願専用サイトにアクセスし、出願情報の登録、および入学検定料を納付の上、出願期間内に出願書類を速達・簡易書留で郵送にて提出してください。

出願情報登録前に [p.20の②出願上の注意事項](#)も合わせて確認してください。

出願の流れは次のとおりです。出願書類(写真・調査書等)を準備した上で、STEP1にお進みください。

【STEP1】 本学公式Webサイトより、インターネット出願専用サイトにアクセス

※各入試制度の出願開始(Web登録開始)日の9:00より、出願情報を登録できます。

【STEP2】 出願情報の選択・基本情報の入力

【STEP3】 入学検定料(受験料)のお支払い

【STEP4】 志願シート・宛名シート等の印刷

【STEP5】 出願書類の郵送(速達・簡易書留)

【STEP6】 受験票の郵送・受け取り

※大学入学共通テスト受験後に、共通テスト利用入試に出願する場合、「受験票の郵送・受け取り」と「受験」が前後します。

【STEP7】 受験

【STEP8】 合格発表

◆一般選抜（A日程～D日程）の概要

1. 募集人員

学 科	一般選抜					
	募集人員	内訳				
		A日程 〈全学統一型〉		NEW B日程 〈共テ併用型〉	C日程	D日程
		3教科方式	NEW 2教科方式			
日本語日本文学科	39名	10名	15名	3名	8名	3名
英語英文学科	40名	9名	9名	3名	16名	3名
スペイン語スペイン文学科	22名	5名	5名	3名	6名	3名
文化史学科	49名	11名	11名	4名	20名	3名
地球市民学科	25名	4名	4名	3名	11名	3名
文学部合計	175名	39名	44名	16名	61名	15名

※選考の結果、本学で学修する能力に満たないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがある。

2. 試験日程

入試日程		〈全学統一型〉 A日程	〈共テ併用型〉 B日程	C日程	D日程
出願 期間	Web情報登録	2023/12/15(金) 9:00～ 2024/1/19(金)16:00		12/15(金) 9:00～ 1/26(金)16:00	2/7(水) 9:00～ 2/22(木)16:00
	郵送出願	1/5(金)～ 1/19(金)消印有効		1/5(金)～ 1/26(金)消印有効	2/7(水)～ 2/22(木)消印有効
試験日		1/28(日)	1/30(火)	2/6(火)	2/28(水)
合格発表日		2/1(木)	2/10(土)		3/5(火)
入学手 続期間	第1次	2/1(木)～2/13(火)	2/10(土)～2/22(木)		3/5(火)～3/14(木)
	第2次	2/14(水)～3/4(月)	2/23(金)～3/4(月)		

※インターネットで出願情報登録をただけでは出願は完了しません。出願期間内に必要書類を必ず郵送してください。

※合格発表は郵送通知を原則としますが、補助的手段として発表日当日 11:00 に大学公式 Web サイトで合格者の受験番号を発表します。

※第1次入学手続期間までに入学金を、第2次入学手続期間までに授業料・施設費を納入してください。なお、D日程の場合、入学金・授業料・施設費を締切日までに納入してください。

3. 英語外部検定試験利用制について

- (1)一般選抜(A日程・C日程・D日程)では、本学の指定した英語外部検定試験で一定のスコアを取得している場合、その点数等に応じて本学の「英語」の点数に換算します。
- (2)この制度を利用した場合でも、本学の「英語」の受験を必須とし、いずれか点数の高い方を合否判定に採用します。
- (3)この制度を利用するかしないかは、出願時に選択してください。利用する場合には、インターネット出願の科目選択画面で、「英語(英語外部検定試験利用)」を選択してください。なお、スペイン語スペイン文学科志願者のうち、C日程とD日程の「スペイン語」選択者は、この制度を利用できません。

英語外部検定試験 (4技能) ^{※1}	換算点 ^{※7}				
	英語英文学科・スペイン語スペイン文学科・地球市民学科				
	CEFR A2	CEFR B1			CEFR B2
	75点	90点	97.5点	105点	120点
	日本語日本文学科・文化史学科				
	CEFR A2	CEFR B1			CEFR B2
50点	60点	65点	70点	80点	
実用英語技能検定(英検) ^{※2}	1,700～ 1,949	1,950～ 2066	2,067～ 2,182	2,183～ 2,299	2,300以上
GTEC (Advanced または CBT) ^{※3}	680～929	930～1,013	1,014～ 1,096	1,097～ 1,179	1,180以上
TEAP ^{※4}	135～224	225～252	253～280	281～308	309以上
TEAP CBT ^{※4}	235～419	420～479	480～539	540～599	600以上
ケンブリッジ英語検定	120～139	140～146	147～152	153～159	160以上
IELTS (ペーパー版またはコンピュータ版) ^{※5}	—	4.0	4.5	5.0	5.5以上
TOEFL iBT ^{※6}	—	42～51	52～61	62～71	72以上

※1 英語外部検定試験の有効期間は、入学前3年度以内(2021(令和3)年4月以降に取得したものです)です。

※2 実用英語技能検定は、「CBT」、「S-CBT」、「S-Interview」を含みます。

※3 GTEC はオフィシャルスコアに限ります。

※4 TEAP および TEAP CBT は各受験回の合計点のみ有効、複数回受験した場合でも、各技能の最高点の合算は行いません。

※5 IELTS はアカデミック・モジュールのみ有効。ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可とします。

※6 TOEFL iBT は、Test Date スコアのみ利用可とし、MyBest スコアの利用は不可とします。

※7 換算点欄の上段は配点が150点満点(英語英文学科・スペイン語スペイン文学科・地球市民学科)の場合の換算点、下段は100点満点(日本語日本文学科・文化史学科)の場合の換算点。D日程の文化史学科の場合は125点満点のため、100点満点の換算点を1.25倍し、それぞれ62.5点・75点・81.25点・87.5点・100点に換算します。

4. 併願・併願割引について

<併願について>

■一般選抜の併願について

・A～D日程では、同一日に複数学科を併願可能です。

【A日程(3教科固定方式)】全5学科を併願可能です。

【A日程(2教科選択方式)】2教科受験の範囲内(*)で、併願可能です。

※A日程(2教科選択方式)で複数学科を併願する場合、次のとおり必ず受験する学科の必須教科を含め、受験科目を同じ2教科としてください。

- ・日本語日本文学科および文化史学科を併願する場合
「国語・地理歴史」
- ・英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち複数学科を併願する場合
「英語・国語」または「英語・地理歴史」のいずれか
- ・日本語日本文学科と、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち1～3学科を併願する場合
「英語・国語」
- ・文化史学科と、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち1～3学科を併願する場合
「英語・地理歴史」

※学科・選択科目により、3教科受験となる併願はできません。

【B日程】全5学科を併願可能です。

※ただし、学科ごとに指定された共通テストの科目を受験している場合に限りです。

【C・D日程】次の①・②グループ内で併願可能です。

①グループ：日本語日本文学科、文化史学科

②グループ：英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、地球市民学科

■一般選抜（A・B日程）で併願できないケース

- 一般選抜(A日程)内で、3教科固定方式と2教科選択方式との併願はできません。
- 一般選抜(A日程)の2教科選択方式で、3教科受験となる学科・科目による併願はできません。
- 一般選抜(B日程)で、各学科が指定する共通テストの科目を受験していない場合。

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

- 一般選抜(A～D日程)の同一日程内で、複数学科を併願する場合
- 一般選抜(A～C日程)内で、複数の入試日程を併願する場合

※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)でご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

- 一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- 一般選抜(A～C日程)と、一般選抜(D日程)とを併願する場合

◆一般選抜（A日程：1/28）＜全学統一型＞

1. 試験教科・科目・時間・配点

【3教科固定方式／2教科選択方式】

(1) 一般選抜(A日程)は、3教科固定方式と2教科選択方式のいずれかを選択できます(両方式の併願不可)。

【3教科固定方式】

学 科	教 科	科 目	時間	配点	総点
・日本語 日本文学科	国 語	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)	60分	150点	350点
	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	100点	
	地理歴史	「日本史B」または「世界史B」のうち1科目選択	60分	100点	
・英語英文学科 ・スペイン語 スペイン文学科 ・地球市民学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	150点	350点
	国 語	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)	60分	100点	
	地理歴史	「日本史B」または「世界史B」のうち1科目選択	60分	100点	
・文化史学科	地理歴史	「日本史B」または「世界史B」のうち1科目選択	60分	150点	350点
	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	100点	
	国 語	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)	60分	100点	

【2教科選択方式】 NEW

学 科	教 科	科 目	時間	配点	総点	
・日本語 日本文学科	必須	国 語	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)	60分	150点	250点
	選択	外国語 または 地理歴史	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」、 「日本史B」または「世界史B」のうち1科目選択	60分	100点	
・英語英文学科 ・スペイン語 スペイン文学科 ・地球市民学科	必須	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	150点	250点
	選択	国 語 または 地理歴史	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)、 「日本史B」または「世界史B」のうち1科目選択	60分	100点	
・文化史学科	必須	地理歴史	「日本史B」または「世界史B」	60分	150点	250点
	選択	国 語 または 外国語	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)または 「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」 のうち1科目選択	60分	100点	

※各学科150点の配点の科目は、いずれも「60分・100点」で出題し、合否判定に際して素点を150点に換算します。

※「国語」は古文を含みますが、漢文は出題しません。

※「外国語」の「英語」には、リスニングテストを含みます。時間は10分前後で、配点は20～25点です。放送設備(教室のスピーカー)またはCDデッキを使って、音声を流します。

※科目ごとの基準点はなく、原則として試験科目の合計点で合否を判定します。ただし、選択科目において平均点の格差が大きい場合は、不公平を是正するため平均点差を考慮して合否を判定します。

※全学科併願可能。複数学科を併願し、学科により配点異なる場合は、学科毎の配点に基づき選考します。

※英語外部検定試験を利用することができます。詳しくは、[pp.3-4](#)をご覧ください。

(2) 本入学試験では、「学力試験の結果」をもとに合否判定を行うことを原則としますが、各学科に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

2. 試験時間割

【A日程】(1月28日(日)) ※3教科固定方式・2教科選択方式共通

学 科	10:30~11:30	12:30~13:30	14:10~15:10
日本語日本文学科	地理歴史	国 語	英 語
英語英文学科			
スペイン語スペイン文学科			
文化史学科			
地球市民学科			

3. 併願・併願割引について

<併願について>

■一般選抜（A日程）の併願について

・A～D日程では、同一日に複数学科を併願可能です。

【A日程（3教科固定方式）】全5学科を併願可能です。

【A日程（2教科選択方式）】2教科受験の範囲内（*）で、併願可能です。

※A日程（2教科選択方式）で複数学科を併願する場合、次のとおり必ず受験する学科の必須教科を含め、受験科目を同じ2教科としてください。

- ・日本語日本文学科および文化史学科を併願する場合
「国語・地理歴史」
- ・英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち複数学科を併願する場合
「英語・国語」または「英語・地理歴史」のいずれか
- ・日本語日本文学科と、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち1～3学科を併願する場合
「英語・国語」
- ・文化史学科と、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち1～3学科を併願する場合
「英語・地理歴史」

※学科・選択科目により、3教科受験となる併願はできません。

■一般選抜（A日程）で併願できないケース

・一般選抜(A日程)内で、3教科固定方式と2教科選択方式との併願はできません。

・一般選抜(A日程)の2教科選択方式で、3教科受験となる学科・科目による併願はできません。

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

・一般選抜(A～D日程)の同一日程内で、複数学科を併願する場合

・一般選抜(A～C日程)内で、複数の入試日程を併願する場合

※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)でご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

・一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合

・一般選抜(A～C日程)と、一般選抜(D日程)とを併願する場合

◆一般選抜（B日程：1/30）

1. 試験教科・科目・時間・配点

【共通テスト併用型・小論文方式】

(1)一般選抜(B日程)は、学力を測るために共通テストの学科指定1科目(200点)と、特定の教科・科目に限定されない知識等を活用し思考力、判断力、表現力等を測るために本学の小論文(100点)を課し、合計300点満点で判定する共通テスト併用型の入試です。

学 科	共通テスト			小論文 (60分)	合計点
	教 科	科 目	配 点		
・日本語日本文学科	国 語	『国語』(古典(古文・漢文)を含む)	200点	100点	300点
・英語英文学科	外国語	『英語』(リーディング・リスニング)			
・スペイン語スペイン文学科					
・地球市民学科					
・文化史学科	地理歴史*	「日本史B」または「世界史B」			

*地理歴史は共通テストの配点100点を200点に換算

(2)小論文は、課題文を読み、その内容を要約させるとともに、自己の意見を記述させる形式です。5学科共通の問題であり、記述する分量は全体で800字程度です。

(3)本入学試験では、共通テストおよび小論文の合計点をもとに合否判定を行うことを原則としますが、各学科に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

2. 試験時間割

【B日程】(1月30日(火))

学 科	10:30~11:30
日本語日本文学科	小論文
英語英文学科	
スペイン語スペイン文学科	
文化史学科	
地球市民学科	

3. 併願・併願割引について

<併願について>

■一般選抜（B日程）の併願について

・A~D日程では、同一日に複数学科を併願可能です。

【B日程】全5学科を併願可能です。

※ただし、学科ごとに指定された共通テストの科目を受験している場合に限りません。

■一般選抜（B日程）で併願できないケース

・一般選抜(B日程)で、各学科が指定する共通テストの科目を受験していない場合。

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

- 一般選抜(A～D日程)の同一日程内で、複数学科を併願する場合
 - 一般選抜(A～C日程)内で、複数の入試日程を併願する場合
- ※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)をご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

- 一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- 一般選抜(A～C日程)と、一般選抜(D日程)とを併願する場合

◆一般選抜（C日程：2/6）

1. 試験教科・科目・時間・配点

【2教科高得点方式】

(1)一般選抜(B日程)では、外国語、国語、地理歴史(日本史または世界史)の3教科を受験科目として課し、各学科指定の教科【a】の1教科(150点科目)と、教科【b】の2教科(各100点科目)の中から高得点の1教科の合計点(250点)により判定します。3教科のうち1教科でも受験しなかった場合は失格とします。

【a】:学科指定の教科・科目 【b】:高得点を採用する教科・科目

学 科	併願グループ	教 科	科 目	時間	配点	総点	
・日本語 日本文学科	① グループ	【a】	国 語	「国語総合、現代文B、古典B」（現代文・古文）	60分	150点	250点
		【b】	外 国 語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	100点	
			地理歴史	「日本史B」、「世界史B」のうち1科目選択	60分	100点	
・文化史学科		【a】	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」のうち1科目選択	60分	150点	250点
		【b】	外 国 語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	100点	
				国 語	「国語総合、現代文B、古典B」（現代文・古文）	60分	100点
・英語英文学科 ・地球市民学科	② グループ	【a】	外 国 語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	80分	150点	250点
		【b】	国 語	「国語総合、現代文B」（現代文のみ）	60分	100点	
				地理歴史	「日本史B」、「世界史B」のうち1科目選択	60分	100点
・スペイン語 スペイン文学科		【a】	外 国 語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」、または「スペイン語」のうち1科目選択	80分	150点	250点
		【b】	国 語	「国語総合、現代文B」（現代文のみ）	60分	100点	
				地理歴史	「日本史B」、「世界史B」のうち1科目選択	60分	100点

※日本語日本文学科および文化史学科の「国語」には古文を含みますが、漢文は出題しません。

※日本語日本文学科の「国語」および文化史学科の「地理歴史」については、「60分・100点」で出題し、合否判定に際して素点を150点に換算します。

※英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科の「国語」については、「60分・70点」で出題し、合否判定に際して素点を100点に換算します。

※「外国語」の「英語」には、リスニングテストを含みます。時間は10分前後で、配点は20～25点です。放送設備(教室のスピーカー)またはCDデッキを使って、音声を流します。スペイン語スペイン文学科の「スペイン語」には、リスニングテストは含みません。

※科目ごとの基準点はなく、原則として試験科目の合計点で合否を判定します。ただし、「地理歴史」の選択科目において平均点の格差が大きい場合は、不公平を是正するため平均点差を考慮して合否を判定します。

※日本語日本文学科および文化史学科の「英語」は、選択式問題のみ出題します。その他の科目では、記述式問題を含みます。

※スペイン語スペイン文学科志願者が、英語英文学科・地球市民学科を併願する場合、「外国語」は英語を選択している必要があります。

※英語外部検定試験を利用することができます。詳しくは、[pp.3-4](#)をご覧ください。

※併願グループ①・②の中で併願可能です。

併願①グループ:日本語日本文学科、文化史学科

併願②グループ:英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、地球市民学科

※複数学科を併願し、学科により配点異なる場合は、学科毎の配点に基づき選考します。

(2)記述式問題は、数文字程度の単語を答えさせるような短答式問題だけでなく、短文形式で答えさせるような問題も出題します。短文形式の問題を出題するにあたっては、高等学校の学修における討論、創作、批評などの「言語活動」を通して育まれた「思考力・判断力・表現力」を評価することができるよう、知識の量や正確さのみを問うのではなく、課題文などから読み取ることができるような問題とします。

- (3) 本入学試験では、「学力試験の結果」をもとに合否判定を行うことを原則としますが、各学科に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

2. 試験時間割

下記の試験時間割表の赤枠の教科が各学科の指定教科です。

【C日程】(2月6日(火))

学 科	10:30～11:30	12:30～13:30	14:10～15:10
日 本 語 日 本 文 学 科	国 語	地理歴史	英 語
文 化 史 学 科	国 語	地理歴史	

学 科	10:30～11:30	12:30～13:30	14:10～15:30
英 語 英 文 学 科	国 語	地理歴史	英 語
地 球 市 民 学 科			英語またはスペイン語
スペイン語スペイン文学科			

3. 併願・併願割引について

<併願について>

■一般選抜（C日程）の併願について

- ・A～D日程では、同一日に複数学科を併願可能です。

【C・D日程】次の①・②グループ内で併願可能です。

- ①グループ：日本語日本文学科、文化史学科
- ②グループ：英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、地球市民学科

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

- ・一般選抜(A～D日程)の同一日程内で、複数学科を併願する場合
 - ・一般選抜(A～C日程)内で、複数の入試日程を併願する場合
- ※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)でご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

- ・一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- ・一般選抜(A～C日程)と、一般選抜(D日程)とを併願する場合

◆一般選抜（D日程：2/28）

1. 試験教科・科目・時間・配点

【2教科固定方式】

(1) 一般選抜(D日程)は、外国語と国語の2教科固定方式です。

学 科	併 願 グループ	教 科	科 目	時間	配点	総点
・日本語日本文学科	① グループ	国 語	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)	60分	150点	250点
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	100点	
・文化史学科		国 語	「国語総合、現代文B、古典B」(現代文・古文)	60分	125点	250点
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	60分	125点	
・英語英文学科 ・地球市民学科	② グループ	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	80分	150点	250点
		国 語	「国語総合、現代文B」(現代文のみ)	60分	100点	
・スペイン語 スペイン文学科		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」 または「スペイン語」を選択	80分	150点	250点
		国 語	「国語総合、現代文B」(現代文のみ)	60分	100点	

※日本語日本文学科および文化史学科の「国語」には古文を含みますが、漢文は出題しません。

※日本語日本文学科の「国語」は、「60分・100点」で出題し、合否判定に際して素点を150点に換算します。

※文化史学科の「外国語」と「国語」は、「60分・100点」で出題し、合否判定に際して素点をそれぞれ125点に換算します。

※日本語日本文学科および文化史学科の「英語」は、選択式問題のみ出題します。その他の科目では、記述式問題を含みます。

※スペイン語スペイン文学科志願者が、英語英文学科・地球市民学科を併願する場合、「外国語」は「英語」を選択している必要があります。

※「外国語」の「英語」には、リスニングテストを含みます。時間は10分前後で、配点は20～25点です。放送設備(教室のスピーカー)

またはCDデッキを使って、音声を流します。スペイン語スペイン文学科の「スペイン語」には、リスニングテストは含みません。

※科目ごとの基準点はなく、原則として試験科目の合計点で合否を判定します。

※英語外部検定試験を利用することができます。詳しくは、[pp.3-4](#)をご覧ください。

※併願グループ①・②の中で併願可能です。

併願①グループ: 日本語日本文学科、文化史学科

併願②グループ: 英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、地球市民学科

※複数学科を併願し、学科により配点が異なる場合は、学科毎の配点に基づき選考します。

(2) 記述式問題は、数文字程度の単語を答えさせるような短答式問題だけでなく、短文形式で答えさせるような問題も出題します。短文形式の問題を出題するにあたっては、高等学校の学修における討論、創作、批評などの「言語活動」を通して育まれた「思考力・判断力・表現力」を評価することができるよう、知識の量や正確さのみを問うのではなく、課題文などから読み取ることができるような問題とします。

(3) 本入学試験では、「学力試験の結果」をもとに合否判定を行うことを原則としますが、各学科に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

2. 試験時間割

【D日程】(2月28日(水))

学 科	10:30～11:30	12:10～13:10
日本語日本文学科	国 語	英 語
文化史学科		

学 科	10:30～11:30	12:10～13:30
英語英文学科	国 語	英 語
地球市民学科		
スペイン語スペイン文学科		英語またはスペイン語

3. 併願・併願割引について

<併願について>

■一般選抜（D日程）の併願について

- ・A～D日程では、同一日に複数学科を併願可能です。

【C・D日程】次の①・②グループ内で併願可能です。

①グループ：日本語日本文学科、文化史学科

②グループ：英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、地球市民学科

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

- ・一般選抜(A～D日程)の同一日程内で、複数学科を併願する場合
- ・一般選抜(A～C日程)内で、複数の入試日程を併願する場合

※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)でご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

- ・一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- ・一般選抜(A～C日程)と、一般選抜(D日程)とを併願する場合

◆共通テスト利用入試（前期・後期）の概要

1. 共通テスト利用入試について

- (1) 本学独自の個別学力試験は行いません。
- (2) 共通テスト利用入試では**全ての学科を併願**することができます。また、後期日程では、**2～4科目方式を併願**することもできます。さらに、一般選抜(A日程～D日程)とも併願可能です。この場合、一般選抜の出願手続が別途必要です。
- (3) 大学入学共通テストの成績を合否判定に利用します。なお、過年度の大学入学共通テストおよび大学入試センター試験の成績を利用する選抜は行っておりません。
- (4) 大学入学共通テストで利用する教科・科目は、各学科において**必須・選択科目を合わせて、前期は最低限3科目(後期は2～4科目)の受験**が必要です。必須科目を受験しなかった場合や、受験した科目が指定科目数未満の場合など、本学が指定した条件を満たさなかった場合、失格とします。
- (5) 共通テスト利用入試では、「**主体性評価シート**」により、主体性を評価します。ただし、このシートの**提出は任意**とし、**補欠者からの繰上げ合格発表の際にのみ、利用**します。
- (6) 各学科に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「**調査書**」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

【主体性評価シートについて】

<提出物> 「主体性評価シート」を、Web出願時に入力の上、A4サイズで印刷し、提出してください。
ただし、**提出(入力)は任意**とします。

<入力内容> ①**本学への志望理由**

②高等学校等の様々な学習活動や課外活動、各種資格・検定試験への取組み、学校外での経験や諸活動等を通して、**A「これまでどのようなことを心掛けて取り組んできたか」**および**B「本学入学後に、どのように生かしたいか」**。

<字数> 各200字以内×3項目(上述<入力内容>①、②-Aおよび②-B)

<評価方法> **補欠者の繰り上げ合格判定の際に、5点満点で評価し、共通テストの点数に加算**します(評価は繰上げ合格判定のみに使用し、正規合格判定には影響しません)。

<評価のポイント>

- ① 本学への志望理由が明確かどうか。
- ② これまでの学習活動を振り返って次につなげる主体的な学びや、他者と協働して自らの考えを広げ深める対話的な学び等を続ける姿勢や態度が身についているかどうか。

2. 募集人員

学 科	共通テスト利用入試	
	前期 〈3科目傾斜配点方式〉	後期 〈2科目傾斜配点方式〉 〈3科目フラット配点方式〉 〈4科目傾斜配点方式〉
日本語日本文学科	2名	各学科 若干名
英語英文学科	2名	
スペイン語スペイン文学科	2名	
文化史学科	2名	
地球市民学科	2名	
文学部合計	10名	若干名

3. 試験日程

入試日程		共通テスト利用入試	
		前期	後期
出願期間	Web情報登録	2023/12/15(金) 9:00~2024/1/26(金)16:00	2/7(水) 9:00~2/29(木)16:00
	郵送出願	1/5(金)~ 1/26(金)消印有効	2/7(水)~ 2/29(木)消印有効
試験日		1/13(土)・14(日)	
合格発表日		2/10(土)	3/5(火)
入学手続期間	第1次	2/10(土)~2/22(木)	3/5(火)~3/14(木)
	第2次	2/23(金)~3/4(月)	

※インターネットで出願情報登録をただけでは出願は完了しません。出願期間内に必要書類を必ず郵送してください。

※合格発表は郵送通知を原則としますが、補助的手段として、発表日当日 11:00 に大学公式 Web サイトで合格者の受験番号を発表します。

※第1次入学手続期間までに入学金を、第2次入学手続期間までに授業料・施設費を納入してください。なお、後期日程の場合、入学金・授業料・施設費を締切日までに納入してください。

4. 併願・併願割引について

<併願について>

■共通テスト利用入試の併願について

- ・前期・後期日程で、同一日程内に複数学科を併願可能です。
- ・後期日程で、2~4科目方式を併願することもできます。

■共通テスト利用入試で併願できないケース

- ・前期・後期日程で、学科毎に指定された科目を受験していない場合。
- ・指定された科目数を受験していない場合。なお、科目数が満たない場合、欠席扱いとします。

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

- ・前期・後期の同一日程内で、複数学科を併願する場合
- ・後期で、2~4科目型を併願する場合

※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)でご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

- ・一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- ・共通テスト利用入試における前期・後期の間で併願する場合

◆共通テスト利用入試（前期）

1. 利用教科・科目・配点

【3科目傾斜配点方式】

学科指定1科目は200点、残り2科目は各100点の配点で、400点満点で判定します。

[●:必須 ○:選択必須(○印の中から1科目選択) 1:1印の中から1科目選択 2:2印の中から2科目選択]

学科	国語			英語		地理歴史			公民				数学		理科①				理科②				
	近代以降の文章	古文	漢文	リーディング	リスニング	日本史B	世界史B	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	
・日本語日本文学科	●			●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	200			100		(100)			(100)				(100)		(100)								
・英語英文学科	●	/	/	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
・スペイン語スペイン文学科						(100)			(100)				(100)		(100)								
・地球市民学科		100		200		(100)			(100)				(100)		(100)								
・文化史学科		2		2		○	○	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		(100)		(100)		200		(100)	(100)				(100)		(100)								

※指定科目数以上を受験した場合には、高得点科目を採用します。

※「理科①」は、2科目の合計を1科目の得点として取り扱います。

※複数学科を併願し、学科により科目や配点が異なる場合は、学科毎の配点等に基づき選考します。

【各教科・科目の出題範囲と配点について】

- ・「国語」：①日本語日本文学科および文化史学科は、近代以降の文章（100点）および古典(古文（50点）・漢文（50点）)を合否判定に使用。英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科は、近代以降の文章（100点）のみ合否判定に使用
②文化史学科は配点200点を100点に換算して合否判定に使用
- ・「英語」：リーディング100点とリスニング100点の計200点を次のとおり換算して合否判定に使用
・日本語日本文学科および文化史学科は100点に換算
- ・「地理歴史」：文化史学科は○印科目の配点100点を200点に換算して合否判定に使用

2. 併願・併願割引について

<併願について>

■共通テスト利用入試の併願について

- ・前期・後期日程で、同一日程内に複数学科を併願可能です。

■共通テスト利用入試で併願できないケース

- ・前期・後期日程で、学科毎に指定された科目を受験していない場合。
- ・指定された科目数を受験していない場合。なお、科目数が満たない場合、欠席扱いとします。

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

- ・前期・後期の同一日程内で、複数学科を併願する場合
※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)でご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

- ・一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- ・共通テスト利用入試における前期・後期の間で併願する場合

◆共通テスト利用入試（後期）

1. 利用教科・科目・配点 【2科目傾斜配点方式／3科目フラット配点方式／4科目傾斜配点方式】

科目数によって次のとおり配点が異なります。また、異なる科目数に出願することも可能(併願可)です。

- ・2科目傾斜配点方式: 学科指定1科目は200点、残り1科目は100点の配点で、300点満点で判定
- ・3科目フラット配点方式: 各科目100点の配点で、300点満点で判定
- ・4科目傾斜配点方式: 学科指定1科目は200点、残り3科目は各100点の配点で、500点満点で判定

[●:必須 ○・▲:選択必須(○・▲印の中から1科目選択) 1:1印の中から1科目選択 2:2印の中から2科目選択]

学科	科目数	国語			英語		地理歴史			公民				数学		理科①				理科②				
		近代以降の文章	古文	漢文	リーディング	リスニング	日本史B	世界史B	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学I・数学A	数学II・数学B	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	
・日本語日本文学科	2 科目	●			1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		200			(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
	3 科目	●			2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		100			(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
	4 科目	●			●		1	1	1	1	1	1	1	▲	▲	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		200			100		(100)		(100)		(100)		100		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
・英語英文学科	2 科目	1	△	△	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		(100)			200		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
	3 科目	2	△	△	●		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
・スペイン語 スペイン文学科		(100)			100		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
	4 科目	2	△	△	●		2	2	2	2	2	2	▲	▲	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		(100)			200		(100)		(100)		(100)		100		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
・地球市民学科	2 科目	1			○	○	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		(100)			200		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
	3 科目	2			○	○	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
・文化史学科		(100)			100		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	
	4 科目	1			●		○	○	1	1	1	1	▲	▲	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		(100)			100		200		(100)		(100)		100		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)	

※指定科目数以上を受験した場合には、高得点科目を採用します。
 ※「理科①」は、2科目の合計を1科目の得点として取り扱います。
 ※複数学科を併願し、学科により科目や配点が異なる場合は、学科毎の配点等に基づき選考します。

【各教科・科目の出題範囲と配点について】

- ・「国語」：①日本語日本文学科および文化史学科は、近代以降の文章（100点）および古典(古文（50点）・漢文（50点）)を合否判定に使用します。なお、3科目フラット配点方式では100点に換算します。
 ②英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科は、近代以降の文章（100点）のみ合否判定に使用します。
 ③文化史学科は配点200点を100点に換算して合否判定に使用します。
- ・「英語」：リーディング100点とリスニング100点の計200点を次のとおり換算して合否判定に使用します。
 - ・日本語日本文学科および文化史学科は100点に換算します。
 - ・3科目フラット配点方式では、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科は、100点に換算します。
- ・「地理歴史」：文化史学科は○印科目の配点100点を200点に換算して合否判定に使用します。なお、3科目フラット配点方式は100点のままとします。

2. 併願・併願割引について

<併願について>

■共通テスト利用入試の併願について

- ・前期・後期日程で、同一日程内に複数学科を併願可能です。
- ・後期日程で、2～4科目方式を併願することもできます。

■共通テスト利用入試で併願できないケース

- ・前期・後期日程で、学科毎に指定された科目を受験していない場合。
- ・指定された科目数を受験していない場合。なお、科目数が満たない場合、欠席扱いとします。

<併願割引について>

■併願割引が適用されるケース

- ・共通テスト利用入試(前期・後期)の同一日程内で、複数学科を併願する場合
 - ・共通テスト利用入試(後期)で、2～4科目型を併願する場合
- ※インターネット出願の登録の方法については、[p.23「\(4\)併願・併願割引について」](#)でご確認ください。

■併願割引が適用されないケース

- ・一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- ・共通テスト利用入試における前期・後期の間で併願する場合

◆出願について

1. 出願資格

次のいずれかに該当する女子。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024(令和6)年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024(令和6)年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者(次の①～⑥のいずれかに該当する者)および2024(令和6)年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者。
 - ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者。
 - ④文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む)に合格した者および2024(令和6)年3月31日までに合格見込みの者で、2024(令和6)年3月31日までに18歳に達する者。
 - ⑥本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024(令和6)年3月31日までに18歳に達する者。

疾病・負傷や身体等に障がいがあるために、受験上または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、下記の期限までに、必ず入試課にご相談ください。疾病・負傷や障がいの状況によっては受験や就学が困難である可能性があります。また、相談内容によっては事前に面談をさせていただく場合がありますが、この面談は、特別な配慮の内容等について確認するためのものであり、合否とは一切関係ありません。

なお、期限後のお申出については受験上の特別な配慮ができない場合があります。不慮の事故等により、この申出期限や出願後に、特別な配慮が必要となった場合も、すみやかに入試課にご相談ください。

また、日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日に使用する場合も、試験場設定等の関係上、必ず事前にご相談ください。

申出期限…2023(令和5)年11月24日(金)まで 問合せ先…清泉女子大学入試課 TEL:03-5421-3231

2. 出願期間・出願上の注意事項

(1) 出願期間

入試制度	Web 登録期間	出願書類郵送期間
一般選抜(A日程) <全学統一方式>	12月15日(金)9:00～	1月5日(金)～
一般選抜(B日程) <共通テスト併用型>	1月19日(金)16:00	1月19日(金) (消印有効)
一般選抜(C日程)	12月15日(金)9:00～	1月5日(金)～
共通テスト利用入試(前期)	1月26日(金)16:00	1月26日(金) (消印有効)
一般選抜(D日程)	2月7日(水)9:00～ 2月22日(木)16:00	2月7日(水)～ 2月22日(木) (消印有効)
共通テスト利用入試(後期)	2月7日(水)9:00～ 2月29日(木)16:00	2月7日(水)～ 2月29日(木) (消印有効)

(2) 出願上の注意事項

- ①インターネット出願専用サイトで出願登録をしただけでは、正式な出願とはなりません。必ず所定の出願期間内に、選択した支払い方法で入学検定料を納入し、後述「3.出願書類」を角2封筒に入れ、封筒の表面には志願シート等と一緒に印刷した「宛名シート」を貼付の上、速達・簡易書留で郵送してください。
- ②出願後の試験日、志望学科および選択科目の変更は認められません。
- ③出願書類に不備のあるものは受理しません。また、いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却いたしません。

【志願者情報入力時の注意事項】

- ①氏名・生年月日は、住民票に記載されているものを入力してください。ただし、漢字はJIS第1・2水準以外のものは使用できません。そのような場合は、代替文字を入力してください。
- 例) 吉→吉、高→高、崎→崎、II (ローマ数字) →II (アルファベット大文字の I を2つ)
- ②外国籍の者が通称名を用いる場合には、住民票記載の通称名に限ります。
- ③志願者の出身高等学校での進路指導の参考としていただくために、個人名を含まない形式で各校別の情報を提供する場合があります。また、個人名を含む情報提供を許可いただいた方については、各校における守秘を前提に、個人名を含めた形式で提供させていただきます。個人名を含めた形式での提供を許可いただける場合は許可を、そうでない場合は不許可を選択してください。

3. 出願書類

一般選抜(A・C・D日程)志願者は次の(1)～(4)および(6)(英語外部検定試験利用制利用者のみ)、一般選抜(B日程)志願者は次の(1)～(5)、共通テスト利用入試志願者(前期・後期日程)は(1)、(3)～(5)および(7)(任意提出)の出願書類を、上述(2)出願上の注意事項①に従って提出してください。インターネット出願専用サイトで出願登録をしただけでは、正式な出願とはなりませんのでご注意ください。

(1) 志願シート

一般選抜

共通テスト利用入試

入学検定料の支払い完了後に届く、入学検定料支払い完了メールに記載されている URL より、A4 普通紙に印刷し、写真を1枚貼付してください。 ※写真については、後述(4)でご確認ください。

(2) 写真票

一般選抜

入学検定料の支払い完了後に届く、入学検定料支払い完了メールに記載されている URL より、A4 普通紙に印刷し、一般選抜(A～D日程)志願者は受験日ごとに写真を貼付してください。 ※写真については、後述(4)でご確認ください。

(3) 調査書等(開封無効)

一般選抜

共通テスト利用入試

<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校・中等教育学校の卒業生・卒業見込者 ・高等専門学校第3学年の修了者、修了見込者 ・文部科学大臣が認定、または指定した在外教育施設の修了者、修了見込者 	<p>『調査書』</p> <p>※卒業見込者は2023(令和5)年10月1日以降に発行されたもの。</p> <p>※既卒者は卒業後に発行されたもの。</p> <p>※出身学校指導要録の保存期限経過、その他の事情により調査書が発行されない場合は、『卒業証明書』および『成績証明書』を提出してください。</p> <p>※廃校、被災、その他の事情により『調査書』の入手が不可能な場合は、出願前に入試課に連絡の上、『卒業証明書』等、『調査書』に代わる証明書を提出してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)合格者、または同見込みの者 	<p>合格者:『合格成績証明書』</p> <p>合格見込者:『合格見込成績証明書』</p> <p>※合格証明書は無効</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・専修学校高等課程を修了した者、または同見込みの者 	<p>修了者:『修了証明書』および『成績証明書』</p> <p>修了見込者:『修了見込証明書』および『成績証明書』</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または同見込みの者 	<p>修了者:『修了証明書』および『成績証明書』</p> <p>修了見込者:『修了見込証明書』および『成績証明書』</p> <p>※提出書類は和文もしくは英文で作成されたものとします。それ以外の言語で作成された場合は、大使館または領事館において原本の内容と相違ないことの証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください。</p> <p>※日本の高等学校または中等教育学校に在籍した場合は、その学校在学中の『調査書』または『成績証明書』も併せて提出してください。</p>

《調査書等の通数についての注意》

調査書は、複数の学科・入試制度(一般選抜・共通テスト利用入試)・日程(A日程～D日程/前期・後期)をまたがって併願する場合でも、1通でかまいません。

※本学の別の入試制度で既に調査書を提出済みで、当該入試制度の出願の際に、調査書を同封しない場合、入学検定料の支払い完了後に印刷された「志願シート」の調査書提出済みチェック欄にペン書き(鉛筆不可)で✓(チェック)を入れてください。

(4) 写真(タテ4cm×ヨコ3cm)

一般選抜

共通テスト利用入試

【注意事項】

- ・カラー・白黒どちらでもかまいません。
- ・上半身正面背景なしで、試験日から3か月以内に撮影したものに限りです。
- ・スナップ写真は用いないでください。
- ・試験当日に眼鏡を使用する場合は、写真も眼鏡を着用したものにしてください。
- ・写真は、(1)の志願シートおよび(2)の写真票(一般選抜のみ)の所定欄に貼付してください。

【必要枚数】

- ・一般選抜に出願する場合、入試日程(A～D日程)ごとに志願シート・写真票に各1枚貼付……………入試日程ごとに2枚
- ・共通テスト利用入試に出願する場合、入試日程(前・後期)ごとに志願シートのみ1枚貼付……………入試日程ごとに1枚

(5) 大学入学共通テスト成績請求票

一般選抜(B日程)

共通テスト利用入試

・一般選抜(B日程)および共通テスト利用入試(前期・後期)に出願する場合、(1)の志願シートの所定の欄に成績請求票を貼付してください。

※「令和6年度共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)」を貼付のこと

(6) 英語外部検定試験の合格証明書やスコアレポート(英語外部検定試験利用制利用者のみ)

一般選抜(A・C・D日程)

一般選抜(A・C・D日程)で英語外部検定試験利用制を利用する場合、次の検定試験のスコアの証明書(コピー可)の内、いずれか一つを提出してください。ただし、提出された証明書は、他の出願書類同様、返却いたしません。

【通数について】入試日程(A日程・C日程・D日程)ごとに、証明書は1通必要です。また、英文・和文など複数の証明書がある場合、いずれか1種類でかまいません。

【英語外部検定試験の有効期間について】入学前3年度以内(2021(令和3)年4月以降)に、4技能で合格または取得したものに限りま

す。

証明書の追加発行、再発行の手順については、各試験実施団体のホームページ等で確認してください。

英語外部検定試験	証明書の種類
実用英語技能検定(英検)	合格証明書(和文・英文どちらでも可)またはCSEスコア証明書
GTEC(AdvancedまたはCBT)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
TEAP・TEAP CBT	成績表(OFFICIAL SCORE REPORT)
ケンブリッジ英語検定	合格証明書(認定書)
IELTS(ペーパー版またはコンピューター版)	成績証明書(Test Report Form)
TOEFL iBT*	Official Score Reports および Test Taker Score Report

*TOEFL iBTでは、直送制度により Seisen University DI Code: 0313 を指定し、Official Score Reports の手続きを取るとともに、Test Taker Score Report を出願書類に含め、提出すること。

(7) 主体性評価シート(任意提出)

共通テスト利用入試

主体性評価シートの提出(入力)は、任意です。繰上げ合格発表の際に、点数化して評価します。

※主体性評価シートについては、[p.14](#)をご覧ください。

在留資格(「留学」など)を有する場合

外国人留学生など日本国の在留資格(「留学」など)を有する方のみ、追加書類として次の a)～e)の 5 点を各 1 通提出してください(日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合は、f)を加えた 6 点を提出してください)。

書類	備考
a) 日本国外居住者：居所証明書 日本国内居住者：住民票の写し	原本。市民権等出身国の公的機関が発行するもの 原本。在留資格が明記され、出願前 3 か月以内に発行されたもの
b) 旅券査証の写し	顔写真のページ
c) 経費支弁書	本学所定用紙 (大学公式 Web サイトからダウンロード可)
d) 経費支弁者と本人との親族関係を証明する書類	経費支弁者が親族・本人以外の場合にはその続柄を示す書類
e) 預金残高証明書	
f) 預金通帳の写し	日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合のみ提出。 直近 1 年間程度のもの。

※提出すべき書類のうち、外国の学校または機関が作成する書類で英語以外の言語で記載されている場合は、大使館または領事館において原本の内容と相違ないことの証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください。

4. 入学検定料の納付・払込方法

(1) 入学検定料

○一般選抜…35,000 円

- ・入学検定料は試験日ごとに必要です。
ただし、A～C 日程では、同時出願(同じ期間内に出願)する場合、試験日程を越えた併願割引(*)を実施いたします。
*入試日程または併願学科を追加するごとに、10,000 円を加算。
- ・A～D 日程では、同一日に複数学科を併願可能です。
【A 日程(3 教科固定方式)】全 5 学科を併願可能です。
【A 日程(2 教科選択方式)】2 教科受験の範囲内(*)で、併願可能です。
*A 日程(2 教科選択方式)で複数学科を併願する場合、次のとおり必ず受験する学科の必須教科を含め、受験科目を同じ 2 教科としてください。

- ・日本語日本文学科および文化史学科を併願する場合
「国語・地理歴史」
 - ・英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち複数学科を併願する場合
「英語・国語」または「英語・地理歴史」のいずれか
 - ・日本語日本文学科と、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち 1～3 学科を併願する場合
「英語・国語」
 - ・文化史学科と、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科のうち 1～3 学科を併願する場合
「英語・地理歴史」
- ※学科・選択科目により、3 教科受験となる併願はできません。**

【B 日程】全 5 学科を併願可能です。

※ただし、学科ごとに指定された共通テストの科目を受験している場合に限りです。

【C・D 日程】次の①・②グループ内で併願可能です。

①グループ：日本語日本文学科、文化史学科

②グループ：英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、地球市民学科

- ・一般選抜において複数学科に同時出願(同じ期間内に出願)する場合は、次表のとおり入学検定料を割り引きます。2 学科目からの入学検定料は 1 学科につき 10,000 円です。

出願学科数	入学検定料(受験料)
1 学科のみ	35,000 円
2 学科	45,000 円(35,000 円+10,000 円)
3 学科	55,000 円(35,000 円+10,000 円+10,000 円)
4 学科	65,000 円(35,000 円+10,000 円+10,000 円+10,000 円)
5 学科	75,000 円(35,000 円+10,000 円+10,000 円+10,000 円+10,000 円)

※A～C 日程での複数の入試日程および複数学科に出願する場合、各併願割引が適用されます。

例) A 日程 3 学科(55,000 円) + B 日程 2 学科(20,000 円) + C 日程 1 学科(10,000 円) = 85,000 円

○共通テスト利用入試…15,000円

共通テスト利用入試(前期・後期)で複数学科に同時出願(同じ期間内に)出願)する場合は、次表のとおり入学検定料を割り引きます。2学科目からの入学検定料は1学科につき10,000円です。

出願学科数	検定料納入金額
1 学科	15,000 円
2 学科	25,000 円
-3 学科	35,000 円
4 学科	45,000 円
5 学科	55,000 円

※共通テスト利用入試(後期)では、2～4科目型で併願可能です。

※共通テスト利用入試における前期・後期間や、一般選抜との間での入学検定料の割引はございません。

(2) 納入期間

- ①入学検定料の納入期間は Web 登録期間と同じです。期間外の納入は受け付けられませんのでご注意ください。
- ②入学検定料の納入を済ませても、所定の期日までに)出願書類を提出せず、出願手続を完了しなかった場合は、受験放棄とみなし、受験することはできません。

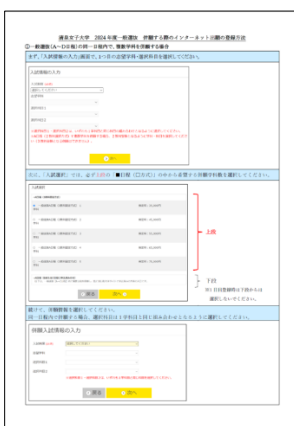
(3) お支払い方法

- ①インターネット出願専用サイトに登録する際に選択したお支払い方法で入学検定料を納入してください。選択可能なお支払い方法は、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)です。
- ②入学検定料の納入前に、出願情報の登録内容に誤りがあることに気づいた場合は、出願情報の登録をもう一度やり直してください。その際は、新たな支払い情報を参照して検定料の納入を行ってください。
- ③クレジットカード決済の場合は、出願情報登録完了の時点で決済が完了します。

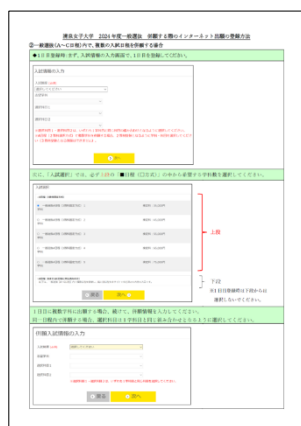
(4) 併願・併願割引について

■併願割引が適用されるケース

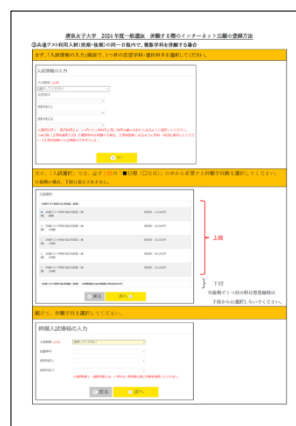
- ①一般選抜(A～D日程)の同一日程内で、複数学科を併願する場合
 - ②一般選抜(A～C日程)内で、複数の入試日程を併願する場合
 - ③共通テスト利用入試(前期・後期)の同一日程内で、複数学科を併願する場合
 - ④共通テスト利用入試(後期)で、2～4科目型を併願する場合
- ※インターネット出願の登録の方法については、①～④のケース別に、画像または画像下部の文字をクリックのうえ、ご確認ください。



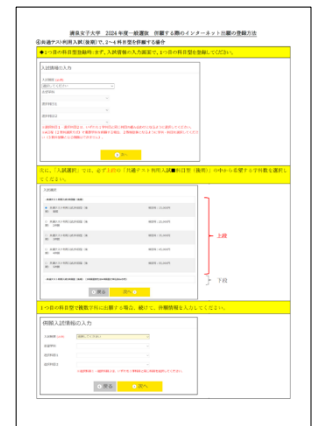
①のケース



②のケース



③のケース



④のケース

■併願割引が適用されないケース

- ・一般選抜と共通テスト利用入試とを併願する場合
- ・一般選抜(A～C日程)と、一般選抜(D日程)とを併願する場合
- ・共通テスト利用入試における前期・後期の間で併願する場合

※併願割引が適用されるケースとは別に、これらの併願割引が適用されないケースに当てはまる場合、「入試情報の入力」後の「入試選択」画面内では、下段の【○日程に申込済みの方】は選択しないでください。

■併願できないケース

- ・一般選抜(A日程)内で、3教科固定方式と2教科選択方式との併願はできません。
- ・一般選抜(A日程)の2教科選択方式で、3教科受験となる学科・科目による併願はできません。
※詳しくは、[A日程のページ\(p.7\)](#)でご確認ください。
- ・一般選抜(B日程)で、各学科が指定する共通テストの科目を受験していない場合

■併願・併願割引に関する補足説明・注意事項

- ・一般選抜(A・C・D日程)で複数学科を併願する場合、同じ科目の組み合わせとなるように選択してください。
- ・同時出願(同じ期間内に出願)であれば、次の場合でも併願割引が適用されます。
例)一旦、入学検定料の支払いを完了した後に、後日、学科や入試日程等を追加して入学検定料を支払う場合
※ただし、出願期間が同じでも、一般選抜と共通テスト利用入試間での併願割引は行っておりません。
- ・入学検定料の金額が不足している場合、差額を別途納入いただかない限り、出願は認めません。
例)1回目の登録(あるいは併願割引適用外)にもかかわらず、下段の【○日程に申込済みの方】から申込をしてしまった。
- ・入学検定料納入前であれば、「入試情報の入力」画面からやり直すことができます。なお、個人情報入力後であれば、その情報は残っています。
※出願書類送付後の入試情報(志望学科・選択科目等)の変更は認めません。
※入学検定料納入後(出願書類送付前)に、登録情報の誤りに気付いた場合には、入試課にご連絡ください。
TEL:0120-53-5363 または 03-5421-3231 メール:nyushi@seisen-u.ac.jp

(5) 入学検定料の返還について

いったん納入された入学検定料は返還しません。ただし、次の3つの事由のいずれかに該当し、**2024年3月30日(土)13時まで**に所定の手続を取った場合には、返還に応じます。

- ① 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ② 入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願資格を満たしていないなどの理由により、出願が受理されなかった。
- ③ 入学検定料を誤って二重または過剰に納入した。

◆受験について

1. 受験票および受験番号

(1) 受験票は郵送で交付します。受験票が手元に届いたら、すぐに受験番号を確認してください。

(2) 次表の期日までに受験票が届かない場合や受験番号の印字が不鮮明な場合は、入試課 (Tel : 03-5421-3231) までご連絡ください。

入試制度	期日		
一般選抜	【A・B日程】1月24日(水)	【C日程】2月1日(木)	【D日程】2月26日(月)
共通テスト利用入試	【前期】2月1日(木)		【後期】3月4日(月)

(3) 受験票は合格発表および一般選抜の入試成績開示の際に必要になりますので、入学試験終了後も大切に保管してください。

(4) 受験番号は6ケタです。一般選抜の場合は併願学科数・受験科目ごとに、共通テスト利用入試の場合は学科ごとに、次表のとおり付番されています。ただし、志願者数等の事情により変更となる場合があります。

【一般選抜(A日程・3教科固定方式)】

学 科	1学科受験者の場合	
	世界史選択	日本史選択
日 本 語 日 本 文	301001～	301501～
英 語 英 文	302001～	302501～
スぺイン語スぺイン文	303001～	303501～
文 化 史	304001～	304501～
地 球 市 民	305001～	305501～

受験 学科数	複数学科受験者の場合	
	世界史選択	日本史選択
2学科	306001～	306501～
3学科	307001～	307501～
4学科	308001～	308501～
5学科	309001～	309501～

※複数学科を受験する場合、学科の組み合わせにかかわらず、同じ番号を付番しますが、合否判定は学科ごとに行います。

【一般選抜(A日程・2教科選択方式)】

学 科	1学科受験者の場合			
	世界史選択	日本史選択	英語選択	
日 本 語 日 本 文	311001～	311301～	311601～	
英 語 英 文	312001～	312301～	312601～	
スぺイン語スぺイン文	313001～	313301～	313601～	
文 化 史	世界史－国語選択 314001～	世界史－英語選択 314301～	日本史－国語選択 314501～	日本史－英語選択 314801～
地 球 市 民	315001～	315301～	315601～	

受験 学科数	「地理歴史・国語」受験の場合		「地理歴史・英語」受験の場合		「国語・英語」 受験の場合
	世界史選択	日本史選択	世界史選択	日本史選択	
2学科	316001～	316201～	316401～	316601～	316801～
3学科			317401～	317601～	317801～
4学科			318401～	318601～	318801～

※複数学科を受験する場合、学科の組み合わせにかかわらず、同じ番号を付番しますが、合否判定は学科ごとに行います。

【一般選抜(B日程・小論文方式)】

学 科	1学科受験者の場合
日 本 語 日 本 文	321001～
英 語 英 文	322001～
スぺ [°] イン語スぺ [°] イン文	323001～
文 化 史	324001～
地 球 市 民	325001～

受験 学科数	複数学科受験者の場合
2学科	326001～
3学科	327001～
4学科	328001～
5学科	329001～

※複数学科を受験する場合、学科の組み合わせにかかわらず、同じ番号を付番しますが、合否判定は学科ごとに行います。

【一般選抜(C・D日程)】

学 科	1学科受験者の場合	
	世界史選択	日本史選択
日 本 語 日 本 文	3*1001～	3*1501～
英 語 英 文	3*2001～	3*2501～
スぺ [°] イン語スぺ [°] イン文	3*3001～	3*3501～
文 化 史	3*4001～	3*4501～
地 球 市 民	3*5001～	3*5501～

受験 学科数	複数学科受験者の場合	
	世界史選択	日本史選択
①グループの2学科	3*6001～	3*6501～
②グループの2学科	3*7001～	3*7501～
②グループの3学科	3*8001～	3*8501～

※複数学科を受験する場合、学科の組み合わせにかかわらず、同じ番号を付番しますが、合否判定は学科ごとに行います。

※C日程の場合、「*」の位置には「3」が入り、D日程の場合、「4」が入ります。

例) C日程・日本語日本文学科の場合: 331001～

D日程・日本語日本文学科の場合: 341001～

【共通テスト利用入試(前期)】

学 科	受験番号
日 本 語 日 本 文	351001～
英 語 英 文	352001～
スぺ [°] イン語スぺ [°] イン文	353001～
文 化 史	354001～
地 球 市 民	355001～

※共通テスト利用入試では、受験学科数にかかわらず、学科別に付番します。

【共通テスト利用入試(後期)】

学 科	受験番号
日 本 語 日 本 文	3*1001～
英 語 英 文	3*2001～
スぺ [°] イン語スぺ [°] イン文	3*3001～
文 化 史	3*4001～
地 球 市 民	3*5001～

※2科目型の場合、「*」の位置には「6」が入り、3科目型の場合、「7」が入り、4科目型の場合、「8」が入ります。

例) 2科目型・地球市民学科の場合: 365001～

3科目型・地球市民学科の場合: 375001～

4科目型・地球市民学科の場合: 385001～

※共通テスト利用入試では、受験学科数にかかわらず、学科別に付番します。

2. 試験場

(1)試験は、本学独自の個別学力試験を行わない共通テスト利用入試を除き、すべて本学キャンパスで実施します。本学までの交通アクセスは以下をご覧ください。

交通アクセス▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/access/>

(2)試験室割は、試験当日、学内(中庭および1・2号館前)に掲示します。

(3)1月27日(土)、2月5日(月)および2月27日(火)の9~13時の間は、試験場の下見のためにキャンパス内に入構することができませんが、校舎内に入ることはできません。また、日曜・祝日は、終日キャンパス内に入構することはできません。

(4)試験当日、受験者以外は構内に立ち入ることはできません。また、保護者等付き添いの方の控室も用意しておりません。

3. 受験上の注意

(1)試験場への入退場について

①試験場の開門は、9時です。

②試験開始20分前までに指定された試験室に入室し、自分の受験番号の座席に着席してください。

※一般選抜(A日程・2教科選択型)で、2・3限(国語・英語)受験の方は、9時の開門以降、試験室で待機いただくことが可能です。

また、1・3限(地理歴史・英語)受験の方は、2限の間、試験室でそのまま待機いただけます。

③一般選抜(C・D日程)のスペイン語スペイン文学科志願者のうち、外国語を「スペイン語」で受験する者は、外国語のみ別室受験となりますので、試験室を確認の上、係員に「スペイン語」受験者である旨を申し出てください。

④試験場入口(正門)で、係員に受験票を提示して入構してください。受験票を忘れたり紛失した場合は、係員に申し出てください。また、受験票は常に携帯してください。

⑤受験者は、受験すべき試験教科を全て受験しなければなりません。受験すべき試験教科を受験しなかった場合は、全教科無効(合否判定対象外)となります。

⑥すべての試験時間において試験開始**20分経過後**に到着した場合は、受験を認めません。

⑦受験すべき最後の試験教科終了まで、試験場から出ることはできません。

※一般選抜(A日程・2教科選択型)で、1・2限(地理歴史・国語)受験の方は、2限終了後、退校してください。

(2)所持品について

①試験中に使用できるものは次のとおりです。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
<ul style="list-style-type: none">・HBの黒鉛筆、HB黒芯のシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が半別しづらいもの・秒針音のもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)	<ul style="list-style-type: none">・電子機器類(携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・携帯音楽プレイヤー・ICレコーダー・パソコン、タブレット、電子辞書、翻訳機など)・下敷き・耳せん・和歌・格言などが記されている鉛筆・カラーペン、色鉛筆、色マーカーペン(蛍光ペンなど)

②ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、ハンカチ、目薬、マスク等は、試験監督の許可を得た上で使用を認めます。

③試験当日は、胸や背中等に英文字や地図がプリントされている衣服の着用を禁止します。万一着用している場合は脱衣等を指示する場合がありますので、試験監督の指示に従ってください。

④受験する試験室は受験番号等によって割り当てられますが、建物、階数などによって教室の大きさや室温等の環境が異なります。また、座席の位置によって「暑い」「寒い」と感じる場合もありますので、体温調節の可能な衣服の着用をお勧めします。試験時間中にコート等を着用してもかまいません。

(3)試験時間中の注意

①試験室内では、全て試験監督、係員の指示に従ってください。指示に従わない場合および他の受験者の迷惑となる行為があった場合、退出を求めることがあります。

②受験票は試験監督、係員が見やすいように、机右上に置いてください。

③受験票の他、前述の「試験中に使用を認めるもの」以外のものは机の上に置かないでください。

- ④携帯電話・スマートフォン等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切っておいてください。試験中にこれらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っている不正行為となることがあります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。教室によっては時計がない場合や見づらい場合がありますので、時計は各自持参してください。
- ⑤試験中、体の具合が悪くなったときは、挙手して試験監督に申し出てください。保健室には看護師が待機していますが、**保健室での受験や試験時間の延長は認められません。**
- ⑥隣席の受験者の体調不良等による入退室のため、試験監督の指示により、席を立っていただくことがあります。
- ⑦試験時間中に日常生活騒音等(試験監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動)が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。試験監督が試験中断の指示をしない限り、解答を続けてください。
- ⑧以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督、係員が注意または事情を聴取する場合があります。その際に要した試験時間の延長はできません。不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなります。また、入学検定料も返還されません。
1. カンニング(試験の教科・科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
 2. 試験時間中に、使用を禁じられた用具を使用すること。
 3. 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 4. 他の受験者に、答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 5. 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。また、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 6. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン等の電子機器類を身につけ、または使用すること。
 7. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 8. 試験監督、係員等の指示に従わないこと。
 9. 試験終了の合図、または試験監督の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 10. 写真票に本人以外の写真を貼ること。
 11. 自身や他を利するような虚偽の申出をすること。
 12. 試験室等において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 13. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- ⑨答案が完成しても、試験が終了するまでは途中退室できません。試験監督の指示があつてから退室してください。途中退室した場合は、欠席扱いとし、全教科無効(合否判定対象外)となります。

(4) その他

- ①地震、台風、大雪等による自然災害や事故等で、交通機関の遮断または大幅なダイヤの乱れ等があった場合、試験開始時間の繰り下げ(試験開始時間を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更となりえること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります)、試験の延期等の措置をとる場合があります。ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。告知方法は [p.32 の各種お知らせ「1. 緊急時の対応と連絡について」](#)をご覧ください。
- ②試験当日、食堂は営業していませんので、昼食は各自持参してください。食事は各試験室でおとりください。
- ③大学構外への外出は、試験終了まで認められません。
- ④上履きは不要です。
- ⑤試験当日は、必ずこの入学試験要項を持参し、必要事項を再確認してください。
- ⑥忘れ物をした場合は、入試課に申し出てください。半年間が経過しても持ち主の申出がない場合は処分いたします。
- ⑦**学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に関する注意事項**
- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師等において伝染の恐れがないと判断し、大学がそれを認めたときは、この限りではありません(要診断書・事前連絡)。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

◆合格発表・入学手続について

1. 合格発表

- (1) 合否確認期間中、受験者の便宜を考慮し、**補助的な手段として清泉女子大学公式 Web サイト(<https://www.seisen-u.ac.jp/>)で合否確認ができます**(詳細は下記の「清泉女子大学公式 Web サイトにおける合否確認について」をご参照ください)。
- (2) 合格者の受験番号は、入試制度・学科別に掲載します。
- (4) 合格者への「合格通知書」および『入学手続要項』の発送は、志願シート記載の住所宛に、合格発表日付の**速達郵便**(到着は翌日以降となる)により行います。複数の入試制度で合格した場合や、複数学科に合格した場合は、それぞれ別封筒で郵送します。
合格者として受験番号が掲載されているにもかかわらず、所定の書類が次の期日までに届かない場合は、至急、入試課(Tel:03-5421-3231/メール:nyushi@seisen-u.ac.jp)にご連絡ください。なお、**不合格者には特に通知はいたしません**ので、ご了承ください。
 - ・一般選抜(A日程):2月5日(月)
 - ・一般選抜(B・C日程)および共通テスト利用入試(前期):2月15日(木)
 - ・一般選抜(D日程)および共通テスト利用入試(後期):3月8日(金)
- (5) 合否の結果に関する電話等の問い合わせには、いかなる理由があっても一切応じません。
- (6) **補欠者がある場合は、合格発表と同時に清泉女子大学公式 Web サイトで発表します。補欠者とは、合格者ではなく、合格者の入学手続状況等により欠員が生じた場合に入学を許可される繰り上げ合格候補者のことです。志願シート記載の住所宛に、補欠の通知と繰り上げ合格となった場合の手続に関する書類を郵送します。**補欠者が繰り上げ合格となった場合の入学手続に必要な費用は、他の合格者と同じです。また、繰り上げの見込み等についての質問には一切応じません。

清泉女子大学公式 Web サイトにおける合否確認について

清泉女子大学公式 Web サイト ▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/>

本学公式 Web サイトにおいて、合格発表日の 11 時から合否を確認することができます。各自でアクセスし、合否を確認してください。

- ①各合否確認期間は、合格発表日より 1 週間後の 17 時までです。
- ②発表時間より前に合否ページを開いていた場合、発表時間になりましたら「更新」(リロード)してページを最新の状態にする必要があります。
- ③発表開始直後は、アクセスが集中する可能性があります。アクセスしづらい場合は、時間をずらしてから再度アクセスしてください。
- ④パソコンの性能やインターネットの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。また、パソコンのブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザの調整をお願いします。
- ⑤本学公式 Web サイトにおける合否確認は受験者の利便のために設けた速報であり、正式な結果については、本学から速達郵便にて送付される合格通知書によるものとします。
- ⑥**「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続の遅れは認められませんので、ご注意ください。**
- ⑦操作方法および合否の結果に関する電話等でのお問い合わせには一切応じません。

2. 入学手続

合格者は次の手順により入学手続を完了してください。所定の入学手続期間内に学生納付金を納め、かつ、入学手続書類を提出することにより、入学手続は完了します。**所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を放棄したものとみなします。**なお、詳細については、「合格通知書」とともに送付する『入学手続要項』によります。

(1) 学生納付金の納付期間

一般選抜(A日程)	第1次	2月1日(木)～2月13日(火)
	第2次	2月14日(水)～3月4日(月)
一般選抜(B・C日程)・共通テスト利用入試(前期)	第1次	2月10日(土)～2月22日(木)
	第2次	2月23日(金)～3月4日(月)
一般選抜(D日程)・共通テスト利用入試(後期)		3月5日(火)～3月14日(木)

- ・入学手続期間が第1次と第2次とに分かれている場合、第1次入学手続期間内に「**入学金**」を、第2次入学手続期間内に「**授業料**」と「**施設費**」を銀行振込により納付してください。(入学手続締切日の金融機関の収納印有効)
- ・一般選抜(D日程)・共通テスト利用入試(後期)では、入学手続期間内に「**入学金**」、「**授業料**」および「**施設費**」を納付してください。
- ・なお、**第1次入学手続をせずに、第2次入学手続をすることはできません。**
- ・**第1次入学手続期間内に大学に提出する書類はありません。**

(2) 入学手続書類

合格者に交付する『入学手続要項』に従って、所定の期日までに入学手続書類を郵送してください。(消印有効)

3. 学生納付金

【初年度学生納付金】

入学手続期間	種別	納付額		
		日本語日本文学科 英語英文学科・文化史学科 スペイン語スペイン文学科	地球市民学科	
第1次	入学金	250,000円	250,000円	
第2次	全納	授業料	780,000円	830,000円
		施設費	340,000円	340,000円
		計	1,120,000円	1,170,000円
	分納 (前期分)	授業料	390,000円	415,000円
		施設費	170,000円	170,000円
		計	560,000円	585,000円

※第1次入学手続期間内に入学金とともにその他の学生納付金を納めることもできます。

※入学手続期間内に所定の入学手続を完了しなかった場合は、入学資格を失います。

※授業料・施設費については、2回(入学手続時・後期(10月))に分けて納付することができます。

【4年間の学生納付金】

●日本語日本文学科・英語英文学科・スペイン語スペイン文学科・文化史学科

年度 種別	1年次	2年次	3年次	4年次
入学金	250,000円			
授業料	780,000円	780,000円	780,000円	780,000円
施設費	340,000円	340,000円	340,000円	340,000円
計	1,370,000円	1,120,000円	1,120,000円	1,120,000円

●地球市民学科

年度 種別	1年次	2年次	3年次	4年次
入学金	250,000円			
授業料	830,000円	830,000円	830,000円	830,000円
施設費	340,000円	340,000円	340,000円	340,000円
計	1,420,000円	1,170,000円	1,170,000円	1,170,000円

※合計約4週間の少人数JICA語学訓練手法による夏季集中プログラム(JICA研修所での合宿も含む)が必修科目「国際協力のための英語」として組み込まれているため、2年次に実習費200,000円が上記の金額に加算されます。

4. 入学辞退

- (1) 所定の入学手続完了後に入学を辞退する場合は、本学公式Webサイトから「入学辞退書(兼学生納付金返還請求書)」をダウンロードし、必要事項を記入の上、原則として2024(令和6)年3月11日(月)までに提出してください。所定の手続を済ませた方には、入学金を除く学生納付金を返還いたします。
- (2) (1)の期日以後であっても2024(令和6)年3月30日(土)13時(必着)までに「入学辞退書(兼学生納付金返還請求書)」を提出された場合は入学金を除く学生納付金の返還に対応していますので、入試課(Tel: 03-5421-3231)までお申し出ください。

5. 入試成績の開示

- (1) 一般選抜(A~D日程)の成績については、受験生本人からの申出により、次の期間に、受験生本人に対して開示します。
成績開示申出期間 2024(令和6)年5月8日(水)~5月20日(月)
(月~金曜日の9:00~17:00、および土曜日の9:00~13:00。日曜日・祝日を除く)
- (2) 成績開示を希望する場合は、受験生本人であることを確認するため、本学入試課窓口にて受験票をご提示ください。紛失等により受験票を提示できない場合は、原則として開示することができません。また、午前申出の場合は当日午後、午後申出の場合は翌日以降の開示となります。
- (3) 直接窓口に出すことができない場合は、郵送により申し出ることができます。その場合、上記(1)の申出期間内に、次のものを入試課に郵送してください。
 - ①成績開示を希望する旨の文書(以下を記入)
「一般選抜成績開示希望」、受験番号、書類送付先住所、氏名、連絡先電話番号(携帯電話可)、記入年月日
 - ②受験票(開示成績と共に返却します)※コピー不可
 - ③切手(郵送料+簡易書留料金相当)
 - ④受験票記載の住所以外に送付を希望する場合は、受験者本人の住所であることを証明する公的な書類のコピー(返却しません)

※書類が入試課に到着後、1週間以内に、書類送付先住所宛に簡易書留で発送します。併願した複数の入試の成績開示を希望する場合も、同封する切手は1通分でかまいません。

- (4) 共通テスト利用入試は、入試成績開示の対象ではありません。

各種お知らせ

1. 緊急時の対応と連絡について

交通障害、気象状況、インフルエンザ・新型コロナウイルス等感染症の拡大等により、入学試験実施に影響を及ぼす事態が生じた場合は、対応措置（試験日時の変更を含む）を清泉女子大学公式 Web サイトで随時お知らせします。

清泉女子大学公式 Web サイト ▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/>

2. 個人情報の取扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験の実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、ならびにこれらに付随する事項を行うために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータを、清泉女子大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、入学後の学生相談・指導に利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 学内奨学金制度について

本学では、学業をサポートするために、各種奨学金制度を設け、授業料の援助をはじめ、国外留学生・私費外国人留学生、教職課程履修者への援助を行っています。詳細については、以下をご覧ください。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/campuslife/about/expense/index2.html>

4. 学園募金について

入学後に学園募金の募集を行います（1口5万円）。ただし、本寄付金への応募は任意です。